



武雄市立東川登小学校 令和7年度 学校だより 第10号

笑顔さんさん東っ子



令和7年8月29日 文責 校長 福田 啓子

1 学期後半が始まりました

先週の金曜日から1学期後半が始まりました。久しぶりにそろった東っ子と対面すると、私たち教職員も嬉しい気持ちや、「よし、がんばろう。」という気持ちがわきあがってきます。子ども達がどんな出会いや経験をしたのか、それらを通してどう成長したのか見届けていきたいと思ひます。

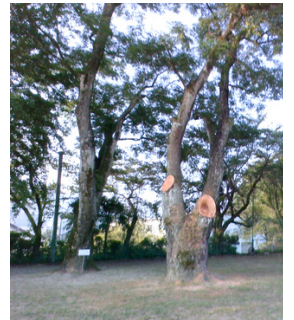
夏休み明けに、学校生活への不安をもつ子もいると思ひます。その場合は、不安の解消のためにできることを学校とご家庭とで考えていければと思ひます。子どもの思ひに寄り添いながら、学校生活のリズムを取り戻していけるよう、また、学校でのよりよい対人関係を築いていけるよう努めてまいります。まだまだ暑い日が続きます。朝食や睡眠をじゅうぶんにとって、暑さや感染症に負けない体をつくってほしいです。

1学期後半もよろしくお願いいたします。

除草作業、アルミ缶・ビン回収ありがとうございました

8月17日(日)は、早朝より育友会奉仕作業を行っていただきました。運動場や斜面に勢いよく伸びていた草が取り払われ、安全に活動できるようになりました。アルミ缶回収では7000円の収益がありました(育友会会計に計上します)。

センダンの倒木では御心配をおかけしましたが、18日(月)に無事に撤去や伐採を済ませることができました。センダンの木の処理について調べていた中で、2本のセンダンの木は、明治100年を記念して植樹されたものだということになりました。「本校の宝=シンボル」としてずっと大切にされてきたことを知る機会になりました。



外部講師による授業(1)

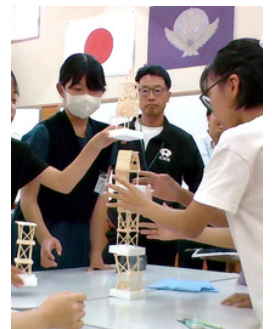
① 万華鏡づくり[2~4年生] 8月26日(火)

県内のガラス施工職種マイスター(一級技能士)4名の方に、万華鏡づくりを教えてくださいました。高品質の鏡に映し出される模様の美しさに、子ども達からは歓声があがりました。自分で作った世界にただ一つの万華鏡を大切にしてほしいです。



② マッチ棒の構造[5・6年生] 8月28日(木)

県の理系人材育成事業「マッチ棒を用いた工作と構造理解」のワークショップを行いました。工作を通して、いろいろな構造や丈夫な構造について学ぶことができました。自然の中に見られる構造が建築に生かされているものもあるそうです。興味がかきたてられる授業でした。



お知らせ

(1) 4月よりICT推進支援員として勤務されていた西山友貴先生が、8月26日でご退職されました。27日からは、岸川真大先生が新たに本校のICT推進支援員として勤務されます。

(2) 前育友会長の川内様が、図書を寄贈してくださいました。(ほねほねザウルスシリーズ、ポケット図鑑) ありがとうございます。子ども達が喜んで借りて読んでいます。

